

競争入札設計図書等に関する回答書

令和 7 年 4 月 2 5 日

福島県相双農林事務所長

工事（委託業務）番号	2 5－3 6 2 6 0－0 0 1 2
工事（委託業務）名	復興基盤総合整備 ため池 0 7 0 1 工事
質 問 事 項	
1. 押さえ盛土工に用いる土砂が「岩ズリ」となっておりますが、既設では割栗石が用いられております。現場の状況に応じて割栗石と同等な単位体積重量及び粒度の材料への変更は協議の対象となりますでしょうか。ご教示願います。	
2. 旧取水施設撤去及び底樋管の閉塞作業について、農閑期（冬場）にため池の水を抜いた後に工事を計画しており、なおかつ、ため池内仮設道路の設置により、ある程度は止水されますが、底土しみ水などの水替えは必要と考えられます。このような場合、変更協議の対象となりますでしょうか。ご教示願います。	
3. 共通単価 J03201 山砂クッション用（SP、SP-G、SGP）について積算資料等の掲載資料がございましたらご教示願います。	
4. 共通単価表 P05151 農業用水用硬質ポリ塩化ビニル管（VM）について、県単価では「設定なし」の記載となっております。つきましては積算資料等の掲載資料がございましたらご教示願います。	
5. 共通単価表 P96063 ネットフェンス（丸パイプ型）について、採用されている規格は Z-GS6 と Z-GS7 のどちらになりますでしょうか。ご教示願います。	
6. コンクリートブロック工の PQ0801 コンクリート積ブロックについて、県単価では「物価資料」の記載となっております。つきましては積算資料等の掲載資料がございましたらご教示願います。	
7. S 単-21 号産業廃棄物処分料金は汚泥の認識でよろしいでしょうか。ご教示願います。	
8. S 単-22 号、S 単-23 号産業廃棄物処分料金はそれぞれ廃プラの認識でよろしいでしょうか。またその場合、廃プラスチックの種類は土木シート、軟質系、硬質系のいずれになりますでしょうか。ご教示願います。	

9. T 単-1 フロートバルブ設置について、諸雑費の率と係る対象についてご教示願います。

回 答 事 項

- 1 既設仮設道路の盛土材を流用する計画としています。現場条件の変更等により、協議の対象となります。
- 2 落水後の現場条件により、協議の対象となります。
- 3 J03208 購入土の単価を採用しています。
- 4 PW0022 硬質塩化ビニル管(VM) R R片受直管 φ400 5mを採用しています。
- 5 Z-GS6 の単価を採用しています。
- 6 建設物価 2月号 P366 コンクリート積みブロック(1)滑面 東京単価
積算資料 2月号 P484 〃
により、単価決定しています。
- 7 A s 舗装の切断に伴う汚泥で「切断作業時汚泥」の単価となります。
- 8 S 単 22 号、23 号共に廃プラの処分料金となります。なお、分類は S 単 22 号は、「土木シート」、S 単 23 号は、「軟質系」となります。
- 9 見積単価 62,777 円を採用しています。特記仕様書の見積単価へ追記しましたので、参照願います。

※福島県測量等委託業務条件付一般競争入札試行要領(平成 20 年 3 月 28 日付け 19 財第 7998 号)及び農林水産部又は土木部が所掌する測量等の請負契約に係る指名競争入札事務処理手順(平成 20 年 3 月 28 日付け 19 財第 7986 号入札改革グループ参事通知)に基づき使用する場合は、工事を委託業務に改めること。